

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

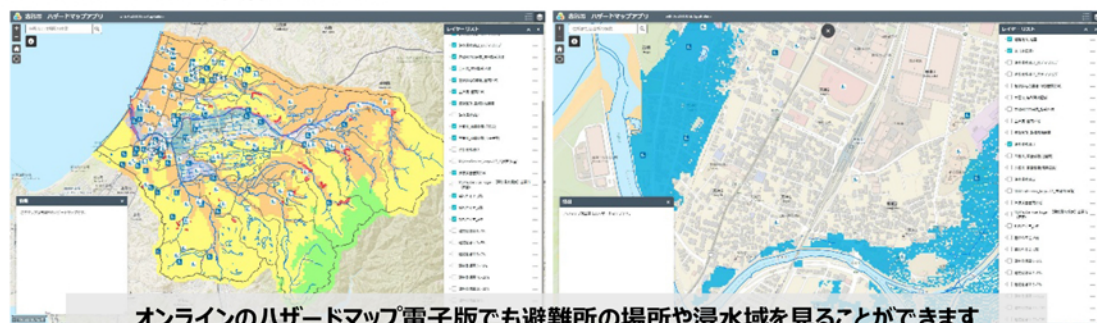
掲示期間 2020-128
2月18日～3月8日

古賀市 × 福岡工業大学 GIS（地理情報システム）を活用して 古賀市の防災力向上へ

ハザードマップ電子版製作に、森山研究室、上杉研究室が協力中

本学と包括的連携協定を締結している古賀市では、古賀市総合防災マップの改定を行っています。古賀市より、「土砂災害や高潮といった災害の被災想定区域見直しと併せてハザードマップ電子版の開発と市民への公開を計画していて、市民の皆さんが利用しやすいものになるように開発に協力いただきたい。」との相談を受け、社会環境学部の森山研究室と上杉研究室がインターネット上で利用できる地理情報システム ArcGIS Online を使ったインターフェース開発に取り組んでいます。

2020年11月、古賀市総務課危機管理係と森山教授、上杉准教授との打ち合わせ後、上杉ゼミ2年生の学生7名も参画し、活動を開始。古賀市より提供されたデータや災害想定データを用いて、利用者自身が知りたい情報を選んで地図上に重ね合わせて見られるようなハザードマップと、市役所内での災害計画検討用に3Dハザードマップを製作しています。



オンラインのハザードマップ電子版でも避難所の場所や浸水域を見ることができます



紙媒体の総合防災マップ

2月2日、大学内で完成したものを古賀市総務課へ確認していただくため Zoom によるオンラインミーティングを開催しました。ミーティングには森山教授、上杉准教授、学生6名が参加し、学生が Zoom の画面共有機能で実際に製作したハザードマップ電子版を古賀市へ見ていただきながら説明を実施。古賀市からは、「思っていたよりも完成度や進捗が良く嬉しい」と好意的なコメントを頂きました。今年度中に凡例や見せ方をブラッシュアップし、試行版の一般公開を予定しています。また、3Dハザードマップについては「建物の高さや浸水深を重ねることで、どう避難するかがイメージしやすくインパクトがありました。先進的な自治体の例を参考に、他部署にも意見を聞きながら公開を目指したい。」と話されていました。

自然災害が多発する今、防災減災は大きな課題となっています。地理情報を活用し、地域の課題を解決する森山研究室、上杉研究室の活動にご期待ください。
(社会環境学部、社会連携室)



オンラインミーティングでの3Dハザードマップ確認



ゼミでの活発な議論